

大阪芸術大学

プロムナードコンサート



オーケストラステージ

大友 直人(指揮) 宮川 彬良(編曲・指揮)※8/24・28のみ
 川井 郁子(ヴァイオリン) 小林 沙羅(ソプラノ)
 熊本 マリ(ピアノ) 今川 裕代(ピアノ)
 神田 寛明(フルート) 三浦 文彰(ヴァイオリン)
 渋谷 慶一郎(ピアノ)※8/24のみ アンドロイド・オルタ4※8/24のみ
 大阪芸術大学管弦楽団・大阪芸術大学混声合唱団

「ハリー・ポッターと賢者の石」組曲より
 ● ハリーの不思議な世界/J.ウィリアムズ(P.ラヴェンダー 編曲)
 ● 明日に架ける橋/P.サイモン(宮川彬良 編曲)
 ● 交響曲「宇宙戦艦ヤマト」より 第4楽章：明日への希望/羽田健太郎 ほか

ポップスステージ

大阪芸術大学演奏学科ポピュラー音楽コース
 大阪芸術大学短期大学部メディア・芸術学科ポピュラー音楽コース

● Student Band ● O.U.A. BIG BAND ほか

司会 馬場 典子※8/23・24・28のみ / 森川 美穂※8/21のみ
 ※やむを得ない事情により、出演者、曲目等が変更になる場合がございます。予めご了承ください。

大阪

ポップス 8.21【月】 18:30開演(17:30開場) Zepp Namba
 オーケストラ 8.24【木】 18:30開演(17:30開場) フェスティバルホール

名古屋 東京

オーケストラ・ポップス 8.23【水】 18:00開演(17:00開場) 愛知県芸術劇場 コンサートホール
 オーケストラ・ポップス 8.28【月】 18:00開演(17:00開場) サントリーホール 大ホール

チケット 前売/¥1,500(税込) 当日/¥2,000(税込)
 当日座席指定 ※お客様による座席の指定は出来ませんので予めご了承ください。

大阪アートエージェンシー
 ご予約・お問い合わせ TEL / 06-6372-4583(平日9:00~17:00)
 Mail / info@o-art-agency.com
 プレイガイド チケットぴあ <https://t.pia.jp/> [Pコード 240-912]
 ローソンチケット <https://l-tike.com/> [Lコード 52651]

主催 学校法人塚本学院
 後援 大阪府・大阪市・愛知県・名古屋市 マネジメント 大阪アートエージェンシー

PROMENADE CONCERT

2023



大友 直人 (指揮)

桐朋学園大学在学中にNHK交響楽団を指揮してデビュー以来、日本の音楽界をリードし続けている。これまでに日本フィルハーモニー交響楽団正指揮者、大阪フィルハーモニー交響楽団専属指揮者、東京交響楽団常任指揮者、京都市交響楽団常任指揮者、群馬交響楽団音楽監督を歴任。現在は東京交響楽団名誉客演指揮者、京都市交響楽団桂冠指揮者、琉球交響楽団音楽監督、高崎芸術劇場芸術監督。東京文化会館の初代音楽監督として東京音楽コンクールの基盤を築いたほか、海外オーケストラからも度々招かれており、ハワイ交響楽団には20年以上にわたり定期的に招かれている。大阪芸術大学教授。京都市立芸術大学、洗足学園大学各客員教授。

©Rowland Kirishima



宮川 彬良 (編曲・指揮)

劇団四季、東京ディズニーランドなどのショーの音楽で作曲家デビュー後、数多くの舞台音楽を手掛ける。「身毒丸」「ハムレット」「天保十二年のシェイクスピア」で読売演劇大賞・優秀スタッフ賞を受賞。また、ショーのために作曲した「マッケンサンバII」が大ブレイク、舞台音楽からヒット曲を送り出した。NHK「クインテット」「どれみふぁワンダーランド」「宮川彬良のショータイム」で音楽を担当し自身も出演。アニメ「星のカービィ」「宇宙戦艦ヤマト2199/2202」連続テレビ小説「ひよっこ」の音楽、また「コンサートはショーである」を信条に精力的に演奏活動を行っている。著書に「アキラさんは音楽を楽しむ天才」(NHK出版)がある。



川井 郁子 (ヴァイオリン)

香川県出身。東京藝術大学卒業。同大学院修了。現在大阪芸術大学教授。ニューヨークのカーネギーホールや、パリ・オペラ座、ワシントンD.C.で全米さくら祭りへ出演するなど国内外で活躍。作曲家としてもジャンルを超えた音楽作りに才能を発揮。TVやCM等、映像音楽の作曲も手がける。フィギュアスケートではミシェル・クワン選手、羽生結弦選手など国内外の選手にも楽曲が数多く使用されている。第36回日本アカデミー賞で最優秀音楽賞を受賞。また、NHK大河ドラマ「麒麟がくる」の紀行のテーマを担当。CDデビュー20周年記念として、2022年に和洋混合オーケストラ「響」を結成し、各方面より絶賛された。社会的活動として「川井郁子マザーハンド基金」を設立。また全日本社寺観光連盟親善大使、国連UNHCR難民サポーターを務める。2023年3月にオーケストラ響のデビューアルバム「響」を発売。



熊本 マリ (ピアノ)

情熱のピアニスト。毎年秋に開かれる軽快なトークをまじえた独自のコンサート「夜会」シリーズは特に人気が高くテレビラジオへの出演、執筆など多彩な活動で幅広いファンに支持され続けている。10歳で家族とともにスペインへ渡りピアニストを志して以来、スペイン王立マドリド、ニューヨークのジュリアード、ロンドンの英国王立、各音楽院に学び英国ニューボート国際音楽コンクールに入賞。故ダイアナ妃より直接授賞された。その後は世界一流のオーケストラとの共演やリサイタルなど国内外で舞台に活躍。キングレコードより多くのCDがリリースされているほか、マiscal大使として神奈川県文化振興事業にも参画。大阪芸術大学演奏学科教授。

©Shimokoshi Haruki



神田 寛明 (フルート)

NHK交響楽団首席フルート奏者・桐朋学園大学教授。日本フルートコンヴェンションコンクールおよび日本管打楽器コンクールにおいて第1位。1993年東京芸術大学卒業。1995年より1年間ウィーン国立音楽大学に留学。2007年東京芸術大学大学院修了。赤星恵一、金昌国、細川順三、ヴォルフガング・シュルツ、ハンスゲオルグ・シュマイザーの各氏に師事。大阪芸術大学客員教授、東京芸術大学講師。アジア・フルート連盟東京常任理事。日本フルート協会特任理事。第10回神戸国際フルートコンクール運営委員長。これまでに多くのCDをリリース。四重奏を中心に二重奏から大編成のものまで60タイトル以上のフルートアンサンブル作品を編曲・出版している。



小林 沙羅 (ソプラノ)

東京芸術大学及び同大学院修了。2010-15年ウィーンとローマにて研鑽を積む。12年ブルガリア国立歌劇場『ジャンニ・スキッキ』で欧州デビュー。15年及び20年野田秀樹演出『フィガロの結婚』、17年藤原歌劇団『カルメン』、19年森山開次演出『ドン・ジョヴァンニ』、21年岡田規規演出『夕鶴』、21年池辺晋一郎『千姫』、23年1月井上道義『降福からの道』、7月佐渡裕指揮『ドン・ジョヴァンニ』と話題作に続々出演。また、マーラー交響曲第4番、フォーレ「レクイエム」等ソリストとして多くのオーケストラと共演。19年サードアルバム「日本の詩(うた)」(日本コロムビア)をリリース。17年第27回出光音楽賞、19年第20回ホテルオークラ賞受賞。日本声楽アカデミー会員。藤原歌劇団団員。大阪芸術大学准教授。

©NIPPON COLUMBIA



今川 裕代 (ピアノ)

シュトゥットガルト国立音楽大学、ザルツブルク・モーツァルトウム国立音楽大学修士課程首席卒業。サレルノ国際ピアノコンクール第1位及び最優秀ドビュッシー賞、シューベルト国際ピアノコンクール第2位、ブラームス国際音楽コンクール第2位入賞、オーストリア政府よりヴェルディグング賞受賞。英国王室宮殿内での御前演奏やヨーロッパ各地の音楽祭出演のほか、N響、東京フィル、新日本フィル、チェコ国立ブルノフィル等、国内外の数多くのオーケストラと共演。多彩な音色と繊細な叙情性、洗練された音楽性が高く評価され、幅広く活動を展開している。大阪芸術大学演奏学科准教授、及び東京音楽大学指揮科特別アドバイザー。



三浦 文彰 (ヴァイオリン)

2009年世界最難題とも言われるハノーファー国際コンクールにおいて史上最年少の16歳で優勝。ドゥダメル指揮ロサンゼルス・フィル、ズーカーマン指揮ロイヤル・フィル、ゲルギエフ指揮マリンスキー劇場管、ベルリン・ドイツ響、エーテボリ響などと共演。ロンドンの各門ロイヤル・フィルのアーティスト・イン・レジデンスを務める。国内ではサントリーホールARKラックスでアーティスト・リーダーに就任。NHK大河ドラマ「真田丸」テーマ音楽を演奏。今年は、パリ、ウィーン、日本などでリサイタルツアーを行う。CDはエイベックスよりリリース。22年「Forbes Asiaにおいて「30 under 30(世界を変える30歳未満の30人)」に選出。使用楽器は、宗次コレクションより貸与されたストラディヴァリウス 1704年製作「Viotti」。



渋谷 慶一郎 (ピアノ)

東京芸術大学作曲科卒業。作品は先鋭的な電子音楽作品からピアノソロ、オペラ、映画音楽、サウンド・インスタレーションまで多岐にわたる。2012年、初音ミク主演・人間不在のボーカロイド・オペラ「THE END」を発表。2018年にはアンドロイドがオーケストラを指揮しながら歌うアンドロイド・オペラ『Scary Beauty』を発表。2021年、東京・新国立劇場の委嘱によるオペラ作品『Super Angels』を世界初演。2023年6月にパリ・シャトレ座にてアンドロイドと仏教音楽・声明、オーケストラによるアンドロイド・オペラ『MIRROR』を上演予定。また、今までに数多くの映画音楽を手掛け、2020年には映画『ミッドナイトソフン』の音楽を担当、数々の音楽賞を受賞。テクノロジー、生と死の境界領域を、作品を通して問いかけている。大阪芸術大学アートサイエンス学科客員教授。



アンドロイド・オルタ4

2022年4月に大阪芸術大学アートサイエンス学科から誕生した。製作監修は、2025年大阪万博のプロデューサーを務めるロボット工学者の石黒浩客員教授。オルタ4は2022年のドバイ万博にも登場したオルタ3の進化版であり、表情筋の可動域が増え、舌が追加されたことにより、豊かな表情を生み出すことが可能となった。また、全身の強度が増し関節数は43から53に増えたことによって、よりダイナミックな表現で音楽作品を表現。音楽監修は、アンドロイド・オペラなどの作品を手掛け長年に渡りアンドロイドとのコラボレーションを続けている音楽家 渋谷慶一郎客員教授、プログラミングはコンピュータ音楽家の今井慎太郎客員教授。またオルタ4の台座は建築家 妹島和世客員教授が設計した。

アクセス

- 愛知県芸術劇場 コンサートホール ●地下鉄東山線または名城線「栄駅」から徒歩3分 ●名古屋鉄道瀬戸線「栄町駅」から徒歩2分
- Zepp Namba ●南海電鉄・Osaka Metro御堂筋線または四ツ橋線「なんば駅」から徒歩12分 ●Osaka Metro堺筋線「恵美須町駅」1-B番出口より徒歩10分 ●Osaka Metro御堂筋線または四ツ橋線「大国町駅」1番出口より徒歩7分
- フェスティバルホール ●京阪中之島線「渡辺橋駅」12番出口直結 ●Osaka Metro四つ橋線「肥後橋駅」4番出口直結 ●JR「大阪駅」桜橋口より徒歩11分 ●Osaka Metro御堂筋線・京阪「淀屋橋駅」7番出口より徒歩5分 ●JR東西線「北新地駅」11-5番出口より徒歩8分
- サントリーホール 大ホール ●東京メトロ南北線「六本木一丁目駅」3番出口 改札より徒歩約5分 ●東京メトロ銀座線「溜池山王駅」13番出口 改札より徒歩約7分 ●東京メトロ南北線「溜池山王駅」13番出口 改札より徒歩約10分